

平成 31 年度 重点取組提案シート

担当部局	部
連携部局等	部、市町、団体等
部局内優先順位	順位/部局内提案数

事業概要

④は取組方向①～③以外とする。

提案事業名	●●●●事業（予算事業名を記載する。） 【●●●●事業】（連携全体の提案事業名を転記する。）		区分	人口減少①～④ 社会経済情勢
関係施策	(3桁番号)	(施策名)		
関係する 主な 基本事業	(5桁番号)	(基本事業名)		
		目標項目	29年度実績値	31年度目標値
根拠（法令等）	・事業実施の根拠となる法令や条例、個別計画等を記載する（特に社会経済情勢の変化）。			
概 算 事 業 費	年度	平成 30 年度①	平成 31 年度②	増減（②-①）
	事業費	千円	千円	千円
	県費	千円	千円	千円
	交付金	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円
事業の目的	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の対象、働きかける対象、対象数などを具体的に記載する。 ・事業の対象、働きかける対象がどのような状態になることを狙っているのか、実現したい状態などを簡潔に記載する。 <p>【人口減少】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>テーマ（若者の県内定着の促進）との関係性（テーマの取組方向に資する取組か）を簡潔に記載する。</u> 			
事業目標	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業目的をふまえて 31 年度（又は成果があらわれる目標年度で記載）に達成すべき状態（定性目標）又は事業効果をあらわす定量目標を記載する。 <p>【人口減少】</p> <p>（交付金申請を前提に KPI を設定：アウトカムベースであり、特定の事業年度の事業内容に依存しない指標を設定。また、数年にわたり効果を計測できるもの。）</p>			
前年度からの 変更点	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>継続事業リニューアルの場合、県民のニーズ等をふまえ、これまでの取組から改善が図られている、あるいは新たな視点からの取組であることがわかるように前年度からの変更点を記載する。</u> 			
事業の必要性と期待される効果	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要性和効果がそれぞれ明確となるように記載する。 ・<u>経営資源を重点的に投入することで、数年内にどのような成果が見込まれるのか記載する。</u> ・<u>なぜ、平成 31 年度に重点化しなければ時機を逸するのか、あるいは県民の皆さんの暮らしに影響を及ぼすのか等を記載する。</u> 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性と効果の背景となる現状と課題について、その内容がわかる事実（ファクト）と根拠（エビデンス）を示すデータ（図などの活用）などを記載する。 <p>【人口減少】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>将来的に事業として自立していくことが可能となるものか記載する。</u> <p>【社会経済情勢の変化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続リニューアルの場合、社会経済情勢の変化等に照らし合わせて目標達成を目指す中で、なぜ必要かをあわせて記載する。
取組概要 (全体)	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取組全体の概要がわかるよう、簡潔に記載する。 <p>【人口減少】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連携の枠組みについて、連携による効果など今後の展開の方向性を記載する。

平成 31 年度における具体的な取組内容（細事業ベース（細々事業に分かれる場合は、細々事業ベース）

【取組内容】

(1) ●●●事業

千円（県費 千円、交付金 千円、その他 千円）

〇〇〇〇に取り組みます。（「連携する」、「支援する」ではなく、「何を行うか」を記載すること。事業の対象など、取組の内容をより簡潔かつ具体的に記載すること。）

(2) ●●●事業

千円（県費 千円、交付金 千円、その他 千円）